

## 需給は均衡か—メークーが地金優先で

橋本健一郎氏リポート①  
アルミ 橋本健一郎氏リポート①

三月前半は、中国の二月の銅輸入が一月比で二〇%減少したこと、米の鉄鋼、アルミの輸入制限に端を発す貿易戦争懸念・パウエル米連邦準備理事会(FRB)議長が就任後初となる議会証言で景気と物価に強気の認識を示し、利上げに前向きな「タカ派寄り」と受け止められ米長期金利が上昇したことなどのマイナス材料もあつたが、北朝鮮の金正恩氏が米トランプ大統領に首脳会談を提案したこと、ホワイトハウスが、メキシコやカナダとその他同盟国を課税対象から外す可能性があることを公表。貿易相手国に一律に関税を課す強硬な政策が回避されるとの安堵感を好感しLME銅相場はUP。三月十五日時点で七、〇一五ドル(セツル)と、月初価格より六一二ドル高の前半締めとなつた。

後半は、注目のFOMCで利上げ決定(年内の利上げ回数については従来予想の年三回で変わらないことを確認した)こと、中国が米国との貿易摩擦の激化を回避するため海外の金融機関の資本規制の緩和や米国から多くの半導体を購入することを検討していると報じたことなどのプラス材料もあつたが、フェイスブック個人データ流出問題、米FOMCへの利上げ懸念やチリ銅鉱山のストが労使妥協により解消しつつあり、供給不安の低下を嫌気しLME銅相場はDOWN。四月二日現在で、後半スタート価格から二〇〇・五ドルDOWNの六、六八五ドル。銅建値七、六万円のスタート。

### ◆月間のドル/円レート(TTS)

一〇六・七一→一〇六・五一(円)

◆自動車生産台数  
日本自動車販売協会連合会によると、自動車販売台数(軽除く)は前年比四・九%減の四三万八、〇八四台。数は前年比一・一%減の八五万〇、一四二台であつた。

### ◆自動車販売台数

国土交通省統計によると、新設住宅着工戸数は前年比二・六%減の六万九、〇七一戸であつた。

### ◆新設住宅着工戸数

日本自動車販売協会連合会によると、自動車販売台数(軽除く)は前年比四・九%減の四三万八、〇八四台。

輸出は銅地金、スクラップとともに減少

三月前半は、中国の二月の銅輸入が一月比で二〇%減少したこと、米の鉄鋼、アルミの輸入制限に端を発す貿易戦争懸念・パウエル米連邦準備理事会(FRB)議長が就任後初となる議会証言で景気と物価に強気の認識を示し、利上げに前向きな「タカ派寄り」と受け止められ米長期金利が上昇したことなどのマイナス材料もあつたが、北朝鮮の金正恩氏が米トランプ大統領に首脳会談を提案したこと、ホワイトハウスが、メキシコやカナダとその他同盟国を課税対象から外す可能性があることを公表。貿易相手国に一律に関税を課す強硬な政策が回避されるとの安堵感を好感しLME銅相場はUP。三月十五日時点で七、〇一五ドル(セツル)と、月初価格より六一二ドル高の前半締めとなつた。

後半は、注目のFOMCで利上げ決定(年内の利上げ回数については従来予想の年三回で変わらないことを確認した)こと、中国が米国との貿易摩擦の激化を回避するため海外の金融機関の資本規制の緩和や米国から多くの半導体を購入することを検討していると報じたことなどのプラス材料もあつたが、フェイスブック個人データ流出問題、米FOMCへの利上げ懸念やチリ銅鉱山のストが労使妥協により解消しつつあり、供給不安の低下を嫌気しLME銅相場はDOWN。四月二日現在で、後半スタート価格から二〇〇・五ドルDOWNの六、六八五ドル。銅建値七、六万円のスタート。

### ◆月間のドル/円レート(TTS)

一〇六・七一→一〇六・五一(円)

◆自動車生産台数  
日本自動車販売協会連合会によると、自動車販売台数(軽除く)は前年比四・九%減の四三万八、〇八四台。数は前年比一・一%減の八五万〇、一四二台であつた。

### ◆自動車販売台数

国土交通省統計によると、新設住宅着工戸数は前年比二・六%減の六万九、〇七一戸であつた。

### ◆新設住宅着工戸数

日本自動車販売協会連合会によると、自動車販売台数(軽除く)は前年比四・九%減の四三万八、〇八四台。

◆貿易関連指標

橋本健一郎氏リポート①

### 輸出

財務省貿易統計によると、輸出は前年比で電気銅が一〇・一%減の三万九、四三九t、スクラップが四八・一%減の一萬三、四八四t。

輸入は電気銅が前年比二四・九%減の八九八t、スクラップ三・四%増の一萬〇、三二五t。

### ■前月の国内指標

日本伸銅協会発表の伸銅品生産推移(速報)によれば、前年比〇・三%増の六万七、九一五t。輸出は電線工業会発表の出荷速報(推定)によると、前年比〇・八%増の五万五、八〇〇tであった。

### ■概況

#### 【自動車生産】

二月の四輪車生産台数は八五万〇、一四二台で、前年同月比〇・一%減となり、二力月連続で前年同月を下回った。

#### 【住宅着工数】

輸出は四一万六、五四六台で前年同月比一六力月連続マイナス。

このうち、乗用車四・九%減、貨物五・四%減、バス七・三%減。

二・六万戸(前月比八・二%増)となつた。また、季節調整済年率換算値では九九、〇七一戸で、前年同月比で二・六%減となつた。

・住宅着工の動向については、前年同月比で八力月連続の減少となつており、利用関係別にみると、前年同月比で持家、貸家は減、分譲住宅は増となつた。

### (持家)

前年同月比では先月の増加から再びの減少(前年同月比六・六%減、季節調整値の前月比では三・七%減)。

### (貸家)

前年同月比では九力月連続の減少(前年同月比四・六%減、季節調整値の前月比では七・〇%増)。

(四面より続く)  
(分譲住宅)

前年同月比では三カ月ぶりの増加(前年同月

比三・四%増、季節調整値の前月比では七・一

%増)。

・分譲マンション

前年同月比では三カ月ぶりの増加(前年同月  
比九・三%増)。

・分譲一戸建住宅

前年同月比では二カ月連続の減少(前年同月  
比一・三%減)。

【伸銅品生産】

伸銅品生産は前年比〇・三%増の六万七、九  
一五tと、五カ月連続増加。  
このうち、内需は五万六、一三三tで〇・  
三%増と五カ月連続プラス、輸出は一万一、  
七八二tで〇・五%増と六カ月連続プラス。  
品種別では、銅条は二万二、二二九tで一・  
二%増と二二カ月連続プラス、黄銅棒は一万五、  
七三六tで三・三%減と二カ月ぶりマイナス。

【電線】

前年比〇・八%増の五万五、八〇〇t。この  
うち、国内〇・五%増、輸出が一五・八%増。  
出荷部門別では、通信一二・四%減、電力  
一・六%増、電気機械〇・二%減、自動車一三・  
九%増、建設・電販一二%減、その他内需四・  
六%減。

【輸入】電気銅が二四・九%減の八九八t。ス  
クラップは三二・四%増の一萬〇、三一五t。  
【見通し】

・自動車は生産が〇・一%減。国内販売台  
数が前年比四・九%減。生産が二カ月連続マ  
イナス、販売が六カ月連続マイナス。微減  
ではあるが生産が二カ月連続マイナス、生  
産・販売ともマイナスが今後も続くか注意が  
必要。

・住宅着工の動向については、前年同月比  
で二・六%減と八カ月連続マイナス。下落幅  
が縮小するも、下落傾向かどうか今後の動  
向に注目。

・伸銅品は五カ月連続増加の前年比〇・三  
%増。

需要の多い銅条二二カ月連続プラス、黃  
銅棒は二カ月ぶりマイナス、輸出は六カ月  
連続プラス。

住宅、車の減少が続く中、伸銅品生産も上  
げ幅を縮小しており今後の動向に注視。

・電線は前年比〇・八%増の五万五、八〇

〇t。このうち、輸出が一五・八%増。

需要の多い自動車、建設・電販がそれぞれ  
一三・九%増、一・二%減。ついに建設・電  
販がマイナスに!

・銅輸出は米中の貿易摩擦懸念や中国の環  
境規制からスクラップ、地金共に減少。

・銅輸入は価格高止まり感から地金は減少、  
スクラップは円高による割安感から増加。

【スクラップ需給予想】

流通在庫は、建値が月初二万円上昇した  
事から塩漬け玉が出てくる可能性が高いの  
ではないか。

需要面に関しては、足元の生産状況は足  
踏み状態ではあるが、新年度入りから伸銅  
品生産が回復傾向にある。ただ、メーカー  
が引き続き人手不足問題から地金を優先に  
使用していることから、品位の低いスクラ  
ップに関しては購買意欲は薄く、均衡状  
態になるのではないか?

【価格・為替予想】

今月は米中貿易摩擦の動向や朝鮮半島の  
地政学リスク問題に左右される。

米中貿易摩擦に関しては、トランプ大統  
領の交渉術から考えれば、何かしらの取引  
が行われることは間違いないが、中国もそれ  
に対抗及び対応する姿勢を見せていくこと  
から一喜一憂するものの、結果的には落ち  
着くのではないか。

朝鮮半島問題に関しては、北朝鮮最高指  
導者が南側の公演を初めて観察するなど異  
例の対応を見せているものの、歴史的に裏  
切られた経緯もあり、早急に解決するかど  
うかは未知数。ただ、今月いきなり手のひ  
らを返す可能性は低いのではないか?  
それらを踏まえた四月の銅価格は、米中  
貿易摩擦が起ころう交渉の範囲内であり、  
下値はいずれの条件も達成できなかつた  
場合、先月安値の六、六〇〇ドル。  
為替は、前記材料からドル円は一〇四円  
（一〇七円（TTM）台を予測）  
と予測している。

銅建値に関しては七三〇～八〇〇円程度  
と予測している。